

R5年度 八乙女小学校 通学路対策箇所図

【対策検討メンバー】

- ・教育委員会、学校(学)
- ・道路管理者(道)
- ・警察署交通課(警・交)



(八乙女小1)

信号のない横断歩道。1日を通して交通量多い。歩道があるが街路樹に遮断され信号待ちの児童が見えにくい。市道を通行する車両の一時不停止が多くみられ危険。

<対策内容>

- ・児童への安全指導(学)
- ・低木の剪定強化及び歩道の除草(道)

(八乙女小2)

1日を通して交通量が多い。スピードも速い車両や信号が変わる際にも減速せず通行する車両もあり大変危険。

<対策内容>

- ・児童への安全指導(学)
- ・防犯巡視ボランティアや保護者、交通指導隊への見守り依頼の継続(学)
- ・職員等の見守りの継続(学)
- ・交差点内の高木伐採(道)

(八乙女小4)

トンネルの開通により通行量増。道幅は広く、見通しは良いが、スピードの速い車両も多い。黄色信号でも通貨使用とする車両が多いため横断危険。

<対策内容>

- ・児童への安全指導(学)
- ・防犯巡視ボランティアへの見守り依頼(学)
- ・学校職員による巡回(学)

(八乙女小3)

朝夕の交通量多い。変則的な十字路でカーブがあり見通し悪い。車両のスピードも速、危険。

<対策内容>

- ・児童への安全指導(学)
- ・職員等の見守りの継続(学)
- ・歩道沿いにドットラインの追加設置(道)

— : 通学路

● : 交通対策箇所